

# 第16回日本水環境学会シンポジウム

期 日：2013年11月9日(土)～11日(月) (※11日は現地見学会)

会 場：琉球大学 千原キャンパス(沖縄県西原町字千原1)

特別講演会会場：沖縄県立博物館・美術館講堂(沖縄県那覇市おもろまち3丁目-1-1)

主 催：公益社団法人 日本水環境学会

後 援：琉球大学，沖縄県，(公社)農業農村工学会，(公社)土木学会西部支部沖縄会，  
放送大学沖縄学習センター，沖縄テレビ，琉球新報，沖縄タイムス，

(一財)沖縄観光コンベンションビューロー

© Copyright 2013 Okinawa Convention & Visitors Bureau. All Rights Reserved

11月9日(土)

午前(9:00～12:30)

- ・「特別講演会：沖縄の水環境」(九州支部企画、参加費無料)
- ・「湿地・沿岸域を流域から考える」(湿地・沿岸域研究委員会)

午後(13:30～17:00)

- ・「湿地・沿岸域を流域から考える」(湿地・沿岸域研究委員会)
- ・「民間企業によるバイオアッセイを用いた排水評価・管理に関する取り組み」  
(バイオアッセイによる安全性評価研究委員会)
- ・「バイオエコシステムを活用した環境再生」(生物膜法研究委員会)
- ・「無水銀光源と新規対象物質」(紫外線を利用した水処理技術研究委員会)
- ・「環境分析におけるMS技術の新展開」(MS技術研究委員会)
- ・「微生物資源の探索と活用」(ポピュレーションダイナミクス研究委員会)
- ・「土壌地下水汚染の研究動向と今後の展開」(土壌地下水汚染研究委員会)

懇親会(18:00～19:30) 琉球大学北食堂

11月10日(日)

午前(9:00～12:30)

- ・「熱帯・亜熱帯地域の水環境」(九州支部企画、参加費無料)
- ・「嫌気性技術による排水・廃棄物処理と未利用バイオマスからのエネルギー生産」(嫌気性微生物処理研究委員会)
- ・「小規模環境インフラ維持の課題と将来(その4)」(身近な生活環境研究委員会)
- ・「アジア太平洋地域における生活関連化学物質に関する環境研究の現状」(水環境と洗剤研究委員会)
- ・「流域管理に向けたノンポイント汚染研究の動向と展開」(ノンポイント汚染研究委員会)
- ・「産業排水処理・回収における技術動向と課題」(産業排水の処理・回収技術研究委員会)
- ・「電気化学的技術の新たな展開」(電気化学的技術研究委員会)

昼食時(12:30～13:30)

「ランチョンセミナー」(展示企業による商品開発や技術情報の紹介)

午後(13:30～17:00)

- ・「熱帯・亜熱帯地域の水環境」(九州支部企画、参加費無料)
- ・「環境省 環境技術実証事業で実証した水質浄化等技術」(本部企画)
- ・「健全な水環境と水循環の創造のための膜技術の展開」(膜を利用した水処理技術研究委員会)
- ・「水中健康関連微生物のモニタリング、リスク評価、対策の最前線」(水中の健康関連微生物研究委員会)
- ・「ライフサイクルアセスメントにおける水環境への影響評価の考え方」(システム解析研究委員会)

11月11日(月) 「現地見学会(沖縄の水環境)」(主催：九州支部)

参加費：	正会員	6,000円	(5,000円)	学生会員	4,000円	(3,000円)
	非会員	10,000円	(8,000円)	学生非会員	5,000円	(4,000円)
	懇親会参加費	4,000円	(3,000円)	(括弧内は10/10までに予約申込み済みの場合)		

九州支部企画：「特別講演会：沖縄の水環境」、「熱帯・亜熱帯地域の水環境」は無料

問い合わせ先：(公社)日本水環境学会 第16回シンポジウム係



〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7 グリーンプラザ深川常盤201号

TEL. 03-3632-5351 FAX. 03-3632-5352 E-Mail: nenkai@jswe.or.jp URL: http://www.jswe.or.jp/

公益社団法人 日本水環境学会 Japan Society on Water Environment